

第1回店長会議を開催

白銀小路が生まれ変わる

夜明け市場

4店舗 来月末のオープンを予定

東日本大震災で事業継続が困難になった飲食店を救おう。平字白銀町の飲食店が軒を連ねる通称・白銀小路が今秋、震災復興のシンボル「夜明け市場」として生まれ変わる。入店を予定している店主による第1回店長会議が5日、同所で開かれ、10月末のオープンに向けて、今後の運営方法やビジョンなどを話し合った。



今秋、夜明け市場として生まれ変わる白銀小路

同事業は、全国各地で画、出店などを展開する「グー(東京都渋谷区)などが実施主体となり、震災復興支援の一環として進めている。震災で被災し、原発事故による風評被害に苦しむいわきの飲食店を中心に、入店希望者を公募した。

候補地となった白銀小路は、平字町と並ぶJRいわき駅前の繁華街の一角にある。通り沿いに30店舗並び、現在7店の飲食店が営業している。昭和の面影を残す飲食店

街の雰囲気を生かし、震災復興支援はもちろん、シャッター通りとなった駅前飲食店のにぎわい創出の相乗効果を狙う。併せて、原発事故による風評被害に苦しむ本県産の食



材を利用したメニューも提供する予定。企画に賛同し、入店が決定しているのは4店舗。地震や津波被害で店舗が倒壊した久之浜の割烹(かっぱう)、平の鉄板居酒屋のほか、いわき

のにぎわい創出一役買おうと、都内の事業所や平の焼き鳥屋なども入店する。4店のうち、内郷高野町の高木忠さん(47)は、鉄板焼きをメ

今後の運営方法などについて話し合った店長会議

再開を断念しかけたが、高木さんは昨年7月、安定したサラリーマン生活を捨て、ラトプそはの商店街「通称・銀座通り」で鉄板焼きが自慢の居酒屋をオープンした。常連客も増え軌道に乗り始めた矢先、3月11日の地震

知人のコンサルタントの紹介で今回の企画を知り、この事業に参加したいと再起を誓った。高木さんは「場

11日よしまふるさどまつり

MUSIC ジャンボロイ 紅さんやアマバンドが出演

よしまふるさどまつり「よしま Music ジャンボロイ(リイ)」が11日午後2時から、好間中央公園特設会場で開催される。好間ふるさと振興協議会主催、市の共催、好間工業団地連合会の後援。

披露。このほか、いわきブルージーンズなど、市内のアマチュアバンド5団体が演奏する。入場無料。ワンドリンク、おつまみセットのチケット(1000円)も販売する。申し込み、問い合わせ

イベントは昨年に行き、2回目の開催。東日本大震災から半年ということもあり、地域の復興を願い、好間地区のにぎわい創出を目的として行われる。当日は、いわき市出身の演歌歌手・紅晴美さんが「じゃんがら恋唄」を

暴行の男を逮捕

中央署

いわき中央署は6日午前9時12分、いわき市平北白土字宮田4、無職石井直人容疑者(41)を暴行の疑いで逮捕した。逮捕容疑によると、石